

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公表番号】特表2003-512437(P2003-512437A)  
 【公表日】平成15年4月2日(2003.4.2)  
 【出願番号】特願2001-532799(P2001-532799)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 39/275 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/7088 (2006.01)  
 A 6 1 K 35/76 (2006.01)  
 A 6 1 K 39/235 (2006.01)  
 A 6 1 K 39/245 (2006.01)  
 A 6 1 K 48/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/275  
 A 6 1 K 31/7088  
 A 6 1 K 35/76  
 A 6 1 K 39/235  
 A 6 1 K 39/245  
 A 6 1 K 48/00  
 A 6 1 P 35/00

【手続補正書】  
 【提出日】平成18年8月7日(2006.8.7)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項1】 動物において腫瘍抗原に対する免疫応答を誘発するための組成物であって、有効量の腫瘍抗原または腫瘍抗原をコードする核酸配列を含有し、前記動物中のリンパ部位に投与されることを特徴とする組成物。

【請求項2】 前記腫瘍抗原が、CEA、gp100、タンパク質のMAGEファミリー、DAGE、GAGE、RAGE、NY-ESO 1、Melan-A/MART 1、TRP-1、TRP-2、チロシナーゼ、HER-2/neu、MUC-1、p53、KSA、PSA、PSMA、およびその断片および修飾形態からなる群より選択されることを特徴とする請求項1記載の組成物。

【請求項3】 前記リンパ部位が、リンパ節であることを特徴とする請求項1記載の組成物。

【請求項4】 前記核酸が、ウイルス核酸、細菌DNA、プラスミドDNA、裸ノ遊離DNA、およびRNAから群より選択されることを特徴とする請求項1から3いずれか1項記載の組成物。

【請求項5】 前記ウイルス核酸が、アデノウイルス、アルファウイルスおよびポックスウイルス核酸からなる群より選択されることを特徴とする請求項4記載の組成物。

【請求項6】 前記ポックスウイルス核酸が、アピポックス、オルトポックスおよびスイポックス核酸からなる群より選択されることを特徴とする請求項5記載の組成物。

【請求項7】 前記ポックスウイルス核酸が、ワクチニア、ニワトリポックス、カナリアポックスおよびブタポックス核酸からなる群より選択されることを特徴とする請求項

5 記載の組成物。

【請求項 8】 前記ボックスウィルス核酸が、MVA、NYVAC、TROVAC、およびALVAC核酸からなる群より選択されることを特徴とする請求項 5 記載の組成物。

【請求項 9】 前記核酸が、ベクター中に含まれることを特徴とする請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 10】 前記ベクターが、組換えウィルスまたは細菌であることを特徴とする請求項 9 記載の組成物。

【請求項 11】 前記組換えウィルスが、アデノウィルス、アルファウィルスおよびボックスウィルスからなる群より選択されることを特徴とする請求項 10 記載の組成物。

【請求項 12】 前記ボックスウィルスが、アピボックス、オルトボックスおよびスイボックスからなる群より選択されることを特徴とする請求項 11 記載の組成物。

【請求項 13】 前記ボックスウィルスが、ワクチニア、ニワトリボックス、カナリアボックスおよびブタボックスからなる群より選択されることを特徴とする請求項 11 記載の組成物。

【請求項 14】 前記ボックスウィルスが、MVA、NYVAC、TROVAC、およびALVACからなる群より選択されることを特徴とする請求項 11 記載の組成物。

【請求項 15】 前記核酸が、細胞中に含まれることを特徴とする請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 16】 前記腫瘍抗原またはそれをコードする核酸が、ワクチン中に含まれることを特徴とする請求項 1 から 14 いずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 17】 前記腫瘍抗原が、gp100またはCEA、あるいはgp100またはCEAの断片または修飾形態であることを特徴とする請求項 1 から 16 いずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 18】 前記修飾されたgp100が、配列IMDQVPFSY（配列番号1）および/またはYLEPGPVT（配列番号2）を含むことを特徴とする請求項 17 記載の組成物。

【請求項 19】 前記修飾されたCEAが、図 8 に示される配列（配列番号112）および/またはYLSGADLNL（配列番号113）を含むことを特徴とする請求項 17 記載の組成物。